

**令和6年度キャリアデザイン研修及びキャリア相談対応業務委託に係る  
公募型プロポーザル審査基準**

区分	審査基準	配点
目的・趣旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員のキャリア形成(能力開発)支援を体系的に実施するという事業の目的や趣旨を理解し、提案内容と整合性が取れているか。</li> </ul>	10
キャリアデザイン研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容の量、範囲、難易度は適切か。</li> <li>・全体の構成、進行順序は適切か。</li> <li>・グループ討議や演習の技法は理解促進に有効か。</li> <li>・事前課題「今後のキャリアについて考えるワークシート(キャリアビジョンシート)」は、研修を補足し、受講効果が高まる内容となっているか。</li> </ul>	35
キャリア相談対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談員は国家資格キャリアコンサルタントの有資格者であるか。また、豊富な相談対応経験があるか。</li> <li>・受付方法や相談対応方法において、相談者への配慮がなされているか。</li> <li>・具体的な相談事例への対応が十分検討されており、内容が適切であるか。</li> </ul>	35
見積金額	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見積金額は適切か。提案内容に見合った見積金額となっているか。</li> <li>・経費の配分は適切か。</li> </ul>	10
実施体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本業務を企画・運営するための体制が整っているか。</li> <li>・提案内容や過去の実績等から、業務を遂行する能力があると認められるか。</li> </ul>	10
計		100